

試し読み版

2009年12月 版

メディカルコミュニケーションズ株式会社
調査レポート

～色で患者の感情をコントロールできることが判明～
「新患を2倍に増やすホームページ作成方法」

レポート中に掲載させている調査データは弊社が独自で「歯科へ行こう！」会員4万人の中から無作為に抽出したに回答者580人に対して調査を行ったものです。

アンケートで使用したホームページの事例

■ベージュ系



■ブルー系



■グリーン系



■オレンジ系



■ブラウン系



1. 「信頼性を感じる」ホームページの色とは？

今回のアンケートでは、実際に5つのホームページの色パターンのサンプル(前項参照)を見た後に其々のホームページの印象について聞いてみました。

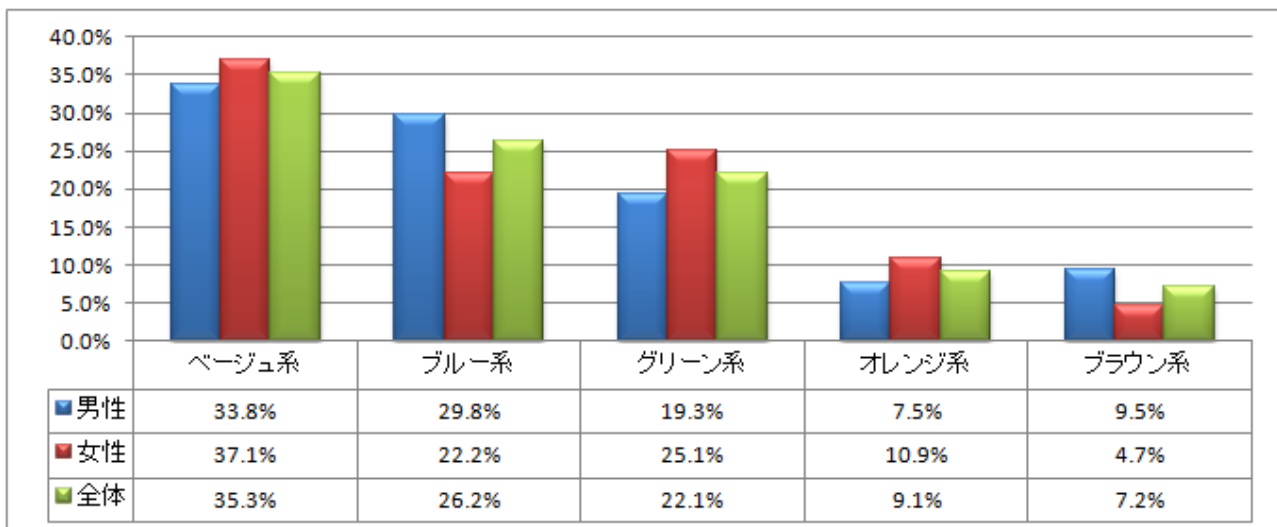
まず、最初はどの色パターンが「信頼性」を感じるかについてです。

回答者が「信頼性を感じる」という回答が最も多かったのが「ベージュ系」「次いで「グリーン系」となっています。

「オレンジ系」「ブラウン系」の2つについては「信頼性を感じる」という回答が他の3つと比較すると顕著に少なくなっており、信頼感を与えたい場合には、これらの色パターンを使うことは避けるべきだということがわかります。

男女別の傾向では女性では「ブルー系」よりも「グリーン系」が支持される傾向が現れています。「ブルー系」の場合には女性よりも男性の支持が高いようです。

■表1. 男女別、信頼性を感じるホームページの色



ホームページから新患を獲得するためには、まず信頼感を与えることが重要となります。信頼感のないホームページから、問い合わせや来院を促進することはできません。性別や年齢によっても「信頼性を感じる」ホームページの色パターンは異なっています。例えば、50代の男性では「ベージュ系」の支持率が他の年代よりも顕著に下がります。(資料編参照)40代の女性では「ベージュ系」が圧倒的に支持される傾向にあります。自医院がどのようなターゲット層を狙うかによって、信頼感を与える色の選択は異なってきます。

信頼されるホームページの色

「ベージュ系」が最も支持率が高い。男性は「ブルー系」女性は「グリーン系」を支持する傾向がある。

2. 「親しみを感じさせる」ホームページの色とは？

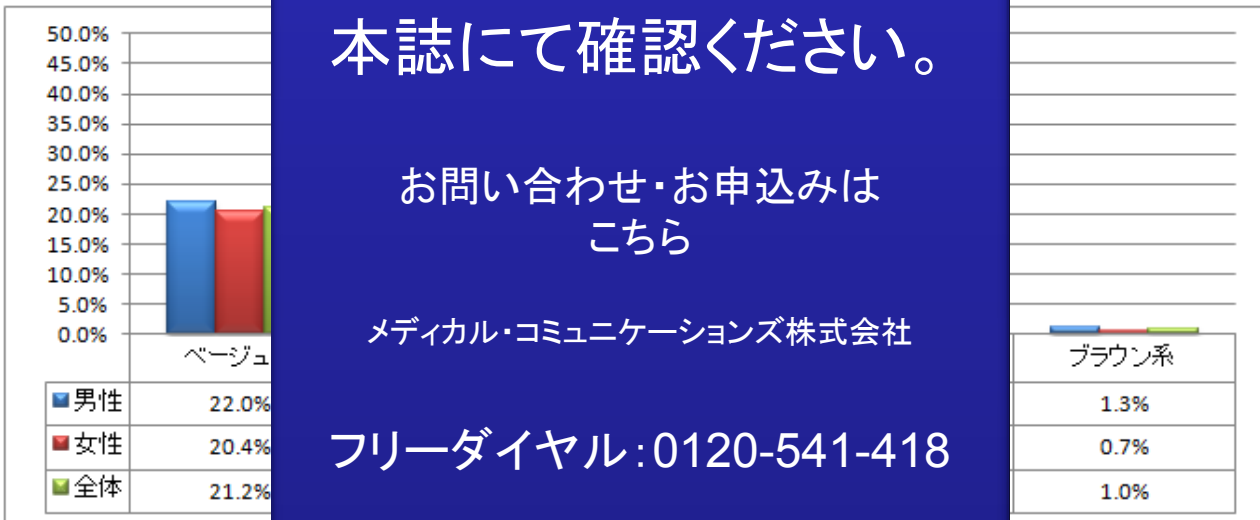
「親しみ」を感じるホームページの色パターンは、全体では「オレンジ系」が支持される傾向が顕著に表れています。特にこの傾向は女性で高く、女性全体の半数近く(44.4%)が「オレンジ系」に親しみを感じると回答しています。男性の傾向をみると、1位の「オレンジ系」と2位の「グリーン系」の差が小さくなっています。

男性においては、「オレンジ系」と「グリーン系」の差が生じていないということがわかります。

女性の傾向をみると「オレンジ系」と「ベージュ系」との差が大きくなっています。

男女ともに「ブラウン系」の支持率が低く、ホームページで「親しみ」を演出したい場合には「

■表2. 男女別、



ホームページで「親しみ」を感じるイメージを形成するには、小児科医院というイメージが強いと思われる。

年代別に見ると(資料)「ベージュ系」ではなく「オレンジ系」が支持される傾向が顕著に表れていることに注意したいところである。また、前項の「信頼感」と「親しみ」を同時に満たしたいのであれば、「ベージュ系」の選択を考慮に入れたいところである。

親しみを感じるホームページの色

「オレンジ系」が最も支持率が高いが、シニア層では「ベージュ系」が高くなる
「オレンジ系」は比較的若年層での支持が高く小児歯科などにマッチしている。